

KOIZUMI

ステレオCDシステム

家庭用

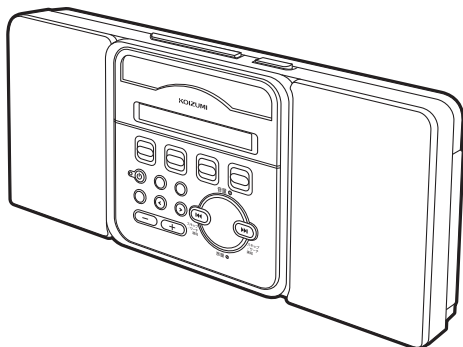
日本国内専用
Use only in Japan

型番 SAD-4350

取扱説明書 (保証書付)

このたびはコイズミCDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。



目次

安全上のご注意	1~3
ご使用になる前に	4
CDについて	4
結露について	4
各部のなまえ	5~7
ハンドルの使いかた	7
バックアップ電池について	7
電源について	8
家庭用電源で使用するには	8
乾電池で使用するには	8
時計の合わせかた	9
ラジオを聴く	10~11
設置場所について	10
プリセットの使いかた	11
CDを聴く	12~14
ディスプレイの表示について	13
いろいろな演奏のしかた	13
リピート演奏/ランダム演奏	13
プログラム演奏	14

アラームのセット方法と使いかた	15~17
アラームをセットするには	15
アラームを使用するには	16
スヌーズ機能について	17
イコライザー機能	17
スリープ機能	18
市販のヘッドホン/イヤホンで聴く	18
外部音声機器を聴く	19
お手入れのしかた	20
本体のお手入れ	20
レンズのお手入れ	20
仕様	20
故障かな?と思ったら	21
RESETスイッチについて	21
アフターサービスについて	22
お客様の個人情報の取り扱いについて	22
保証・無料修理規定	26
保証書	27
お客様相談窓口	27

小泉成器株式会社

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示例と絵表示の意味



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

⚠ 警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因となります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因となります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

本体内部に金属物や燃えやすい物を入れない
事故や故障の原因となります。

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない
火災・感電の原因となります。

風呂場では使用しない
火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しない(日本国内専用)
火災・感電の原因となります。

本体の通風孔、CDの挿入口などから金属類や燃えやすい物などを差し込んだりしない

お子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねて使用したり、引っ張ったり、加熱したりしない
電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

梱包材を子供の手の届く場所に置かない

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして窒息する恐れがあります。

業務用として使用しない

また、不特定多数の人が使用する場所に置かない
連続過負荷による故障の恐れがあります。

電源コードの上に重い物を載せたり、電源コードが本体の下敷きにならないようにする

電源コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。

電源コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電・発火・発煙の恐れがあります。

雷が鳴ったら、機器の金属部やACアダプターに触れない また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。

使用しているときはすぐに機器から離れてください。

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やけがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にご相談ください。



ACアダプターのプラグは清潔にする
刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る
ショート・火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなる場所に置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。

電源コードを熱器具に近付けない

電源コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

レーザー光線をのぞき込まない（CD部）

レーザー光が目にと当たると視力障害を起こすことがあります。

指定以外の乾電池やボタン電池を使用しない
新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の発熱・破裂・破損・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池やボタン電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池やボタン電池の発熱・破裂・破損・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。

テレビ、オーディオ機器などを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する
接続は指定のコードを使用する

乾電池やボタン電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池やボタン電池の発熱・破裂・破損・液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



乾電池やボタン電池は乳幼児の手の届かない場所に保管する

万一口飲み込んだ場合には直ちに医師にご相談ください。

旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いておく

火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。



ACアダプターを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源コードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、外部の接続コードをはずしてから行う

接続コードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。



長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく

乾電池の液漏れで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因となることがあります。



乳幼児がCDの挿入口に、手を入れないように注意する

けがの原因となることがあります。



乾電池やボタン電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池やボタン電池の発熱・破裂・破損・液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

ご使用になる前に

ご注意

●次のような場所では使用・保管しないでください。

- 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
 - ちりやほこりなどの多い場所。
 - 風呂場など湿気の多い場所。
 - テレビやチューナーなどのそば。
- 雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。

●温度が低い環境で操作されますと、まれにCDドアの開閉動作が遅くスムーズでない場合があります。

その場合は、あたたかい場所に移動し、しばらくしてから使用してください。

●キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。

●レンズにほこりが付かないように使用しないときは、CDドアを開けておいてください。またレンズにはさわらないようにしてください。

●本体の分解・改造は絶対にしないでください。

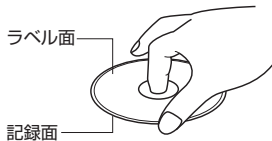
CDについて

CDの種類

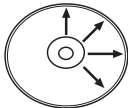
-  マークの入ったディスクをご使用ください。
- CD-R/RWの場合は、CD-DA(Compact Disc Digital Audio)フォーマットで記憶されたディスク(ファイナライズされたもの※)を再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
※音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように処理すること。
- コピーコントロールCDやCD規格外の特殊形状ディスクを使用される場合、再生・音質の保証はしかねます。

CDの取り扱い

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。



※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へと拭き取ってください。



※記録面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。またラベルがはがれたCDは使用しないでください。



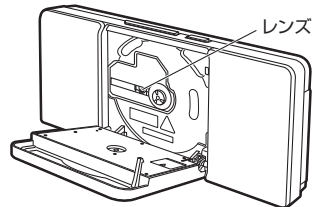
ご注意

円形以外(ハート型など特殊形状)のディスク、ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

結露について

周辺の温度が急激に変化した場合、レンズが結露することがあります。レンズに水滴が付いた状態では正しく演奏できません。

このような場合、電源を入れ、CDドアを開けたまま約1～2時間経ってから使用を開始してください。



- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。

各部のなまえ

正面

ディスプレイ

バックライトについては、P8「ディスプレイのバックライトについて」を参照ください。

「スヌーズ/ライト」ボタン

「押す-あける」ボタン

CDドア

電源ランプ

スピーカー

背面

電池ふた

AUX IN端子

ヘッドホン端子

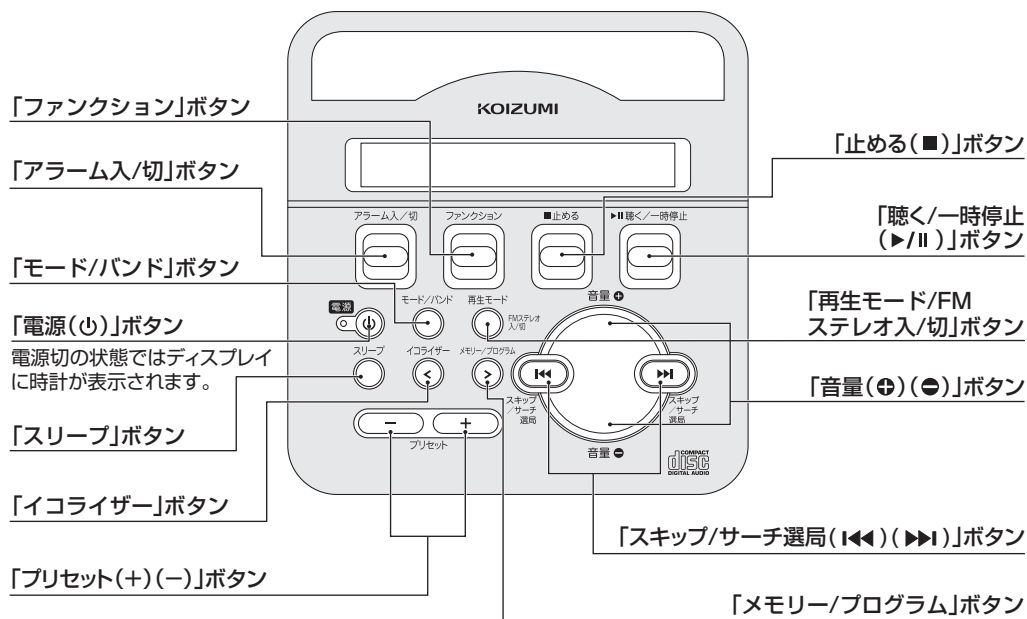
DC IN端子

(ACアダプター差込口)

FMアンテナ

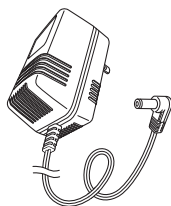
ハンドル

操作部



付属品 ※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

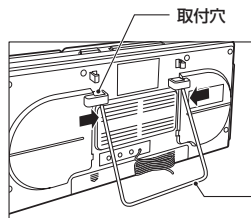
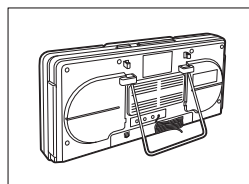
- ACアダプター(型番 : SAD-9001/1)



各部のなまえ

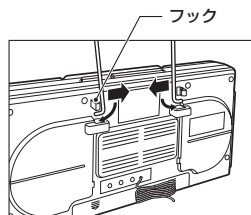
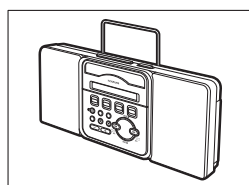
ハンドルの使いかた

卓上用 ハンドルを起こし、卓上用として使用します。



矢印の方向にハンドルを押し、下に引くと取付穴から取りはずせます。

持ち運び/壁掛け用



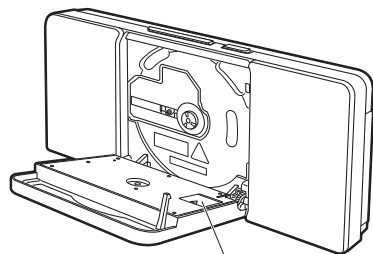
フックにハンドルがかかるように、ハンドルを内側へ押さえながら取付穴に差し込みます。正しくセットしないと落下や転倒の原因となります。

ご注意

壁掛けする際は、壁の厚さが10mm以上の板、もしくは栈のある場所に取り付けてください。土壁、繊維壁には直接掛けないでください。使用中に落下する恐れがあります。

バックアップ電池について

停電時や乾電池切れのときに、設定した時計機能などを一時的に記憶しておくための電池です。



バックアップ電池ぶた

ご注意

- 本機はバックアップ電池がなくても動作しますが、停電時やACアダプターを抜くと、時計機能などを維持しません。
- ボタン電池の発熱・破裂・破損・液漏れ防止のために次のことはお守りください。
 - ・長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。長期間未使用の場合、液漏れを起こすことがあります。
 - ・使い切ったボタン電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - ・⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - ・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

ご使用前に

バックアップ電池ぶたを開けて、電池シートを取り除き、バックアップ電池ぶたを閉めます。

- ボタン電池(CR1616)が付属しております。

バックアップ電池の交換目安

- ACアダプターをはずした状態で約3ヵ月です。
ACアダプターを常時接続した状態では約1年です。

電源について

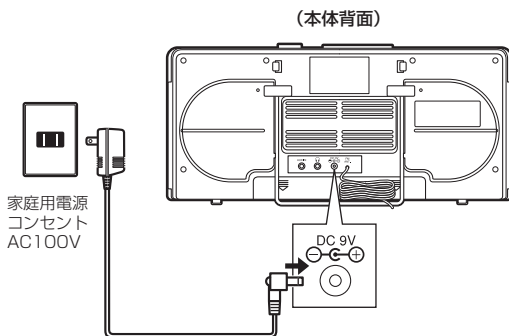
家庭用電源で使用するには

1. ACアダプターの供給プラグを本体のDC INジャックへ差し込む。
2. ACアダプターをコンセントへ差し込む。

※使用中、ACアダプターが熱くなることがありますが異常ではありません。

ご注意

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードの上に重い物を載せないでください。
電源コードに傷が付いて、火災や感電の原因となります。
- ACアダプターを本体に差し込むときは、操作部分を触らないでください。
電源を入れた後、操作ボタンが正しく動作しないことがあります。



付属のACアダプター（型番:SAD-9001/1）

※付属のACアダプターは、SAD-4350専用です。
他の製品には使用しないでください。

※使用中、熱くなることがありますが異常ではありません。

ディスプレイのバックライトについて

「スヌーズ/ライト」ボタンを押すことで、常時点灯/消灯を選ぶことができます。

乾電池で使用するには

※乾電池で使用するときは、ACアダプターのプラグを本体のDC INジャックから抜いてください。
ACアダプターが差し込まれていると乾電池で使用できません。

1. 電池ぶたを開ける。
2. 単3形アルカリ乾電池6本(別売)を右図のように入れ、電池ぶたを閉める。

ご注意

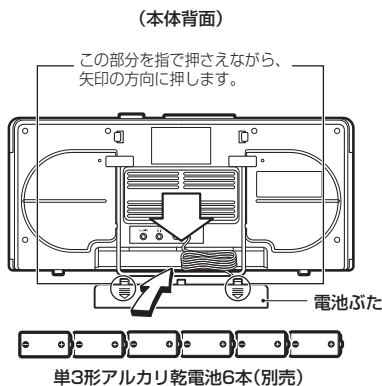
- 乾電池の破損・液漏れ防止のために次のことはお守りください。
- 長時間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
長時間未使用の場合、液漏れを起こすことがあります。
 - 使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

乾電池の交換目安

乾電池が消耗してくると、CDが正常に動作しない、音が小さくなる、雑音が多くなるなどの現象が生じます。
このようなときは、新しい乾電池と交換してください。

ディスプレイのバックライトについて

ボタン操作後、約4秒後に自動的にバックライトが消灯します。



時計の合わせかた

※電源切の状態、約10秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

電源を切った状態で

1. 「モード/バンド」ボタンを押す。

• ディスプレイに「12H」が点滅表示します。



2. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで「12H」か「24H」を選ぶ。

[12H]...12時間表示
[24H]...24時間表示

3. 「モード/バンド」ボタンを押す。

• “時” が点滅表示します。



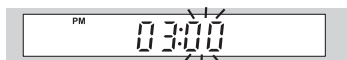
4. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで「時」を合わせる。

(例)「時」をPM3:00に設定



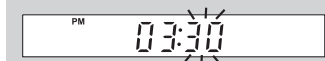
5. 「モード/バンド」ボタンを押す。

• “分” が点滅表示します。

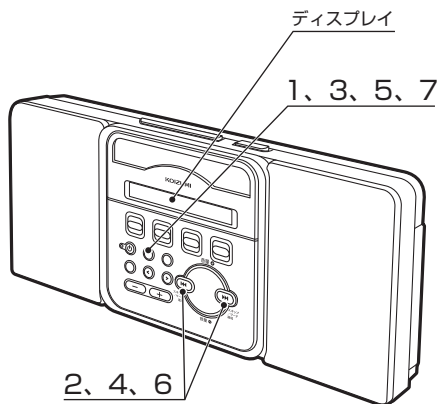


6. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで「分」を合わせる。

(例)「分」を30分に設定



7. 「モード/バンド」ボタンを押して設定を保存する。



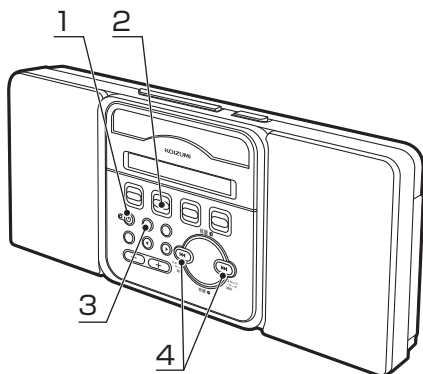
ラジオを聴く

1. 「電源(⏻)」ボタンを押して、電源を入れる。
 - 電源ランプが点灯します。

2. 「ファンクション」ボタンを押してラジオモードにする。

3. 「モード/バンド」ボタンを押して、[FM]または[AM]を選ぶ。

4. 「スキップ/サーチ選局(⏮)(⏭)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。
 - 「スキップ/サーチ選局(⏮)(⏭)」ボタンを長押しすると、オートチューニングとなり、受信できる放送局を自動的に探します。



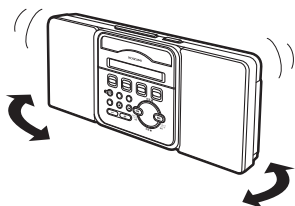
音量を調節する	「音量(+)」(「-」)ボタンを押す。
ラジオを切る	「電源(⏻)」ボタンを押して、電源を切る。

設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすい場所に置いてご使用ください。

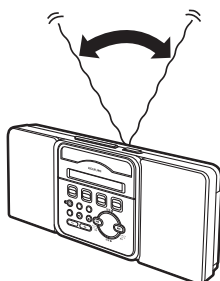
●AM放送の場合

本体を動かし、もっとも良く聴こえる場所に設置してください。
(アンテナは本体内蔵)



●FM放送の場合

できるだけ高い場所にFMアンテナを張ってください。



ラジオを聴く

プリセットの使いかた

- お好みの放送局をAM10局、FM20局まで記憶させておき、簡単に呼び出すことができます。

※約5秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

1. 「スキップ/サーチ選局(I◀◀)(▶▶I)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。

(例) FM80.2MHzを選局



2. 「メモリー / プログラム」ボタンを押す。

- プリセット番号が点滅します。

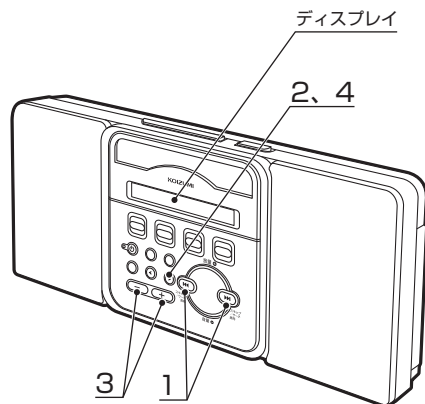
3. 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、記憶させたいプリセット番号を選ぶ。

(例) プリセット番号3に記憶させる



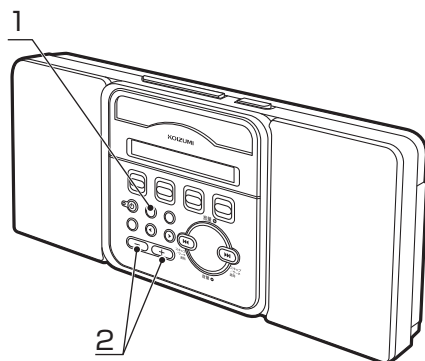
4. 「メモリー / プログラム」ボタンを押し、確定させる。

- 選択した放送局が記憶されます。
- 新しい放送局を記憶させると、その番号に記憶されていた前の放送局は消え、上書きされます。



記憶させた放送局を聞くには

1. 「モード/バンド」ボタンを押して、[FM] または [AM] を選ぶ。
2. 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、聴きたいプリセット番号を選ぶ。



CDを聴く

1. 「電源(⏻)」ボタンを押し、電源を入れる。

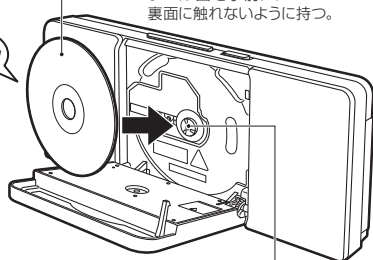
- 電源ランプが点灯します。

2. 「押す-あける」ボタンを押し、CDドアをあけ、CDをセットする。

※CD-R/RWに記録されたCD、コピーガード付きのCDは再生できない場合があります。

ラベル面を手前に、裏面に触れないように持つ。

カチッ



CDを中心軸に合わせ、CD穴の近くを押す。

3. CDドアを閉じる。

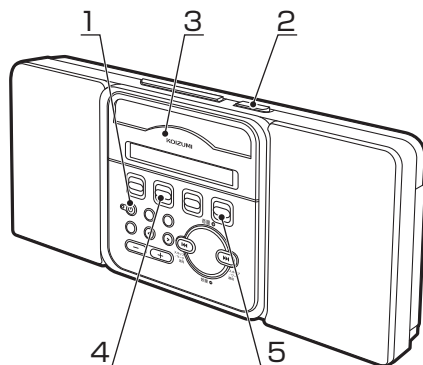
- CDドアを「カチッ」と音がするまでしっかり閉めます。

4. 「ファンクション」ボタンを押して、CDモードにする。

- 1曲目から演奏が自動的に始まります。
- 全曲演奏が終わると、自動停止します。
- 演奏停止後、無操作の状態でも約1分間経過すると自動的に電源が切れます。

ご注意

CDドア内部にCDレンズ保護シートがはめられています。ご使用前に保護シートを取りはずしてください。



〈ディスプレイ〉

(例) 演奏中

曲番号

再生時間

CD

01 0:33

一時停止中

CD

01 0:33

曲番号と再生時間が点滅

音量を調節する	「音量(+) (-)」ボタンを押す。	早送り・早戻しする	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(⏮) (⏭)」ボタンを押し続ける。 ● ボタンから指を離すと演奏に戻る。
演奏を止める	「止める(■)」ボタンを押す。	曲の頭を探す (スキップ)	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(⏮) (⏭)」ボタンを押す。
一時停止をする	「聴く/一時停止(⏸)」ボタンを押す。 ● 演奏に戻るにはもう一度押す。		一時停止中/停止中に 「スキップ/サーチ選局(⏮) (⏭)」ボタンで聴きたい曲を選んだ後、「聴く/一時停止(⏸)」ボタンを押す。

CDを聴く

ディスプレイの表示について

ディスプレイに「no cd」「Err」が表示される場合、以下の項目を確認してください。

- CDが正しくセットされていますか？
- CDの裏表を間違えていませんか？
- レンズが汚れていませんか？(P. 20参照)
- CDが汚れたり、傷付いていませんか？
- 使用できないCDを挿入していませんか？(P. 4参照)

ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで15秒前後かかります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したディスク(MP3ディスクやWMAディスクなど)は再生できません。

いろいろな演奏のしかた

リピート演奏/ランダム演奏

演奏中/一時停止中に

「再生モード」ボタンを押す。

- 「再生モード」ボタンを押すごとに設定が変わります。

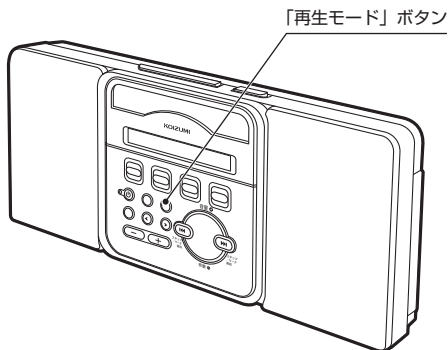
- 1曲リピート演奏・・・お好みの1曲を繰り返し演奏します。



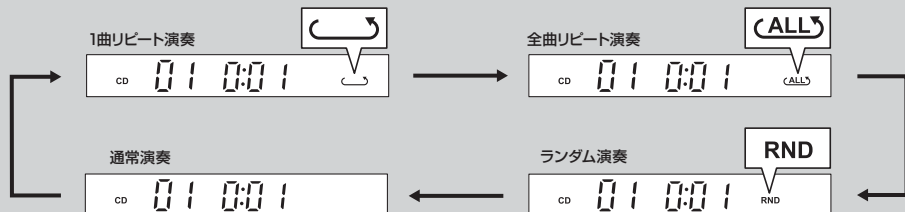
- 全曲リピート演奏・・・全曲を繰り返し演奏します。

(ALL)

- ランダム演奏・・・全曲を無作為に繰り返し演奏します。
演奏中に設定した場合、演奏中の曲が終了後、ランダム演奏が始まります。
演奏中に「止める(■)」ボタンを押すと、解除されます。



(ディスプレイ)



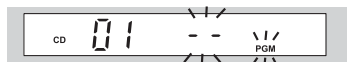
プログラム演奏 (お好みの曲を予約順に聴く)

※約30秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

停止中に

1. 「メモリー / プログラム」ボタンを押す。

- ディスプレイにプログラム番号が表示され、
“--”と“PGM”が点滅表示されます。

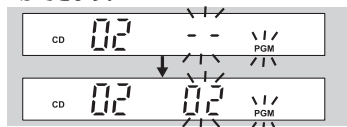


2. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」「プログラム」ボタンを押して登録する。



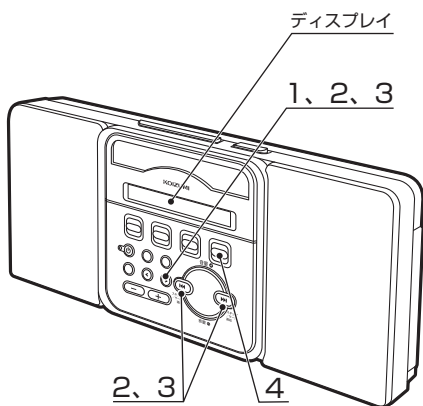
3. 上記2の操作を繰り返し、予約していく。

- 最大20曲までお好みの曲を予約順に聴くことができます。



4. 「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

- プログラム演奏が始まります。
- プログラム演奏中は“PGM”が点灯します。
プログラムを解除すると“PGM”の表示が消えます。



〈ディスプレイ〉

(例) プログラム演奏中



「止める(■)」ボタンを押す。

CDドアを開ける。

「電源(⏻)」ボタンを押して電源を切る。

「ファンクション」ボタンを押して他のモード(ラジオ/AUX)に切り替える。

プログラム演奏を解除する

アラームのセット方法と使いかた

アラームをセットするには

- 設定した時刻にお好みの音源を鳴らすことができます。音源は、“電子音”、“CD”、“ラジオ”の3種類から選べます。あらかじめ「時計の合わせかた」を参照して時計を合わせてください。

※約10秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

1. 「アラーム入/切」ボタンを長押しする。

- ディスプレイに、アラーム1の“時”と“1”が点滅表示します。



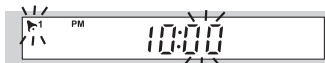
2. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで[時]を合わせる。

(例) [時]をPM10:00に設定



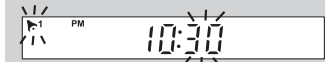
3. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム1の“分”と“1”が点滅表示します。



4. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで[分]を合わせる。

(例) 30分に設定



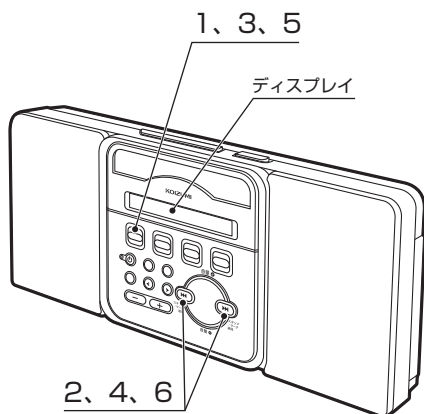
5. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- “b u” (電子音)、“r a d” (ラジオ)、“c d” (CD)のどれかが点滅表示します。
- 初期設定は“b u” (電子音)が点滅表示します。



6. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンでアラーム音源を選ぶ。

- “CD”を選ぶときは、あらかじめCDを本体にセットしてください。
- “ラジオ”を選ぶときは、あらかじめお好みの放送局に合わせてください。



7. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム音量が点滅表示します。



8. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで音量を選ぶ。

- 音量は“L10”～“L30”の範囲となります。

9. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

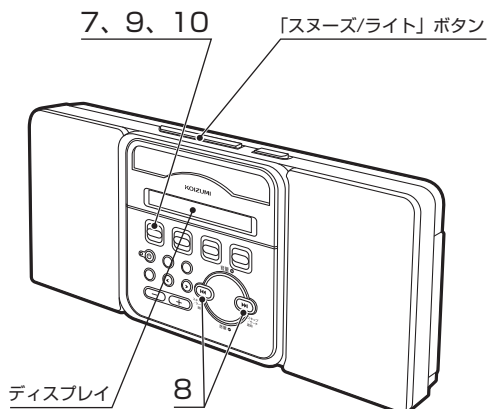
- アラーム2の“時”と“分”が点滅表示します。



- 手順2～8を繰り返すと、アラーム2の設定ができます。
- アラーム2の設定後、アラーム1・2が表示されます。

10. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム1・2の表示が消えます。



途中で設定を
確定する

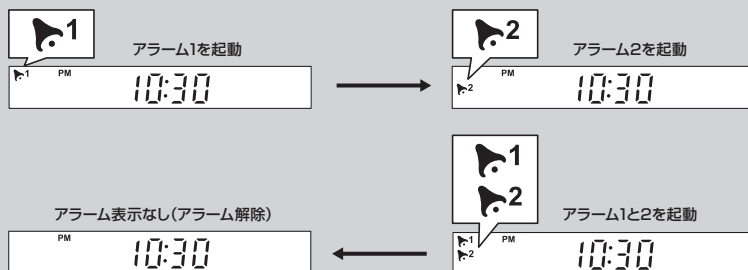
「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

アラームを使用するには

「アラーム入/切」ボタンを押す。

- 「アラーム入/切」ボタンを押すごとに設定が変わります。

〈ディスプレイ〉



- アラームが起動すると徐々に音が大きくなり、設定した音量まで上がります。
- アラーム起動中はアラーム番号が点滅表示されます。
- ラジオ・CDアラーム起動時、アラームを止めずに約30分間動作した後に翌日の同時刻までアラームは停止します。
- 電子音アラーム起動時、アラームを止めずに約3分間経過すると自動でスヌーズ機能になります。

アラームのセット方法と使いかた

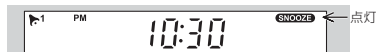
スヌーズ機能について

- 鳴っているアラームを一時的に停止させます。

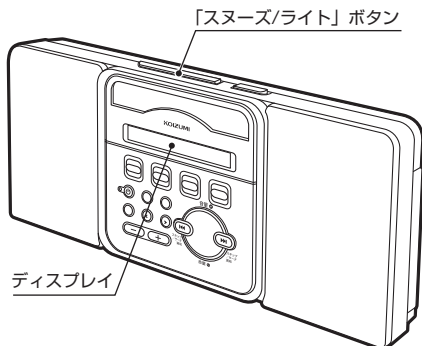
アラーム起動中に

「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

- 一時的にアラームが停止します。約10分間停止後、再び鳴り始めます。
- スヌーズ起動中はディスプレイにスヌーズ表示が点灯します。



- スヌーズ機能はアラームが起動してから最大3回繰り返した後、設定した翌日の同時刻まで停止します。



スヌーズ機能を
解除する

スヌーズ起動中に

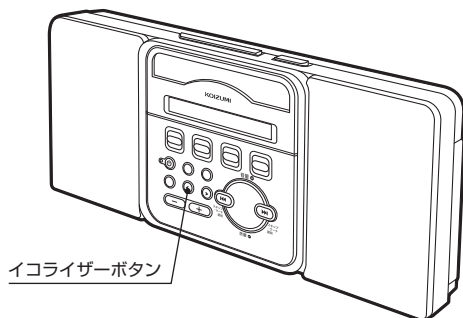
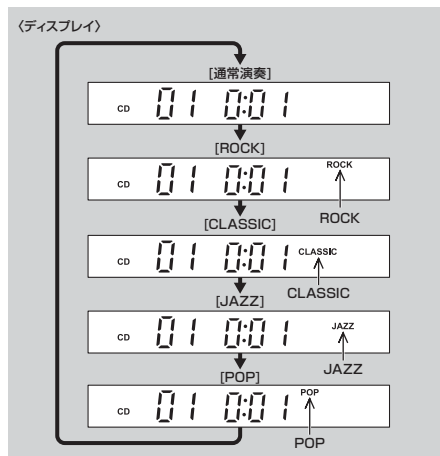
「アラーム入/切」ボタンを押す。

イコライザー機能

- 音源をお好みの音質で聴くことができます。

「イコライザー」ボタンを押す。

押すごとに設定が変わります。



スリープ機能

- 設定した時間が経つと自動的に電源を切ることができます。

CD/ラジオを聴いている状態で

「スリープ」ボタンを押す。

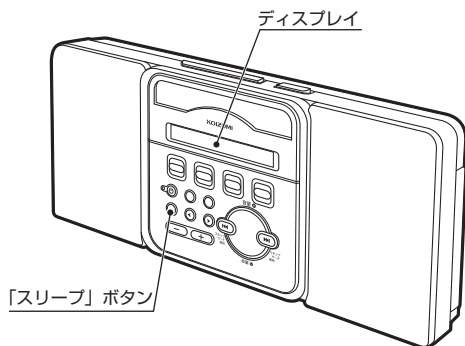
- 「スリープ」ボタンを押すたびに、設定時間(分)が切り替わります。

→ 15→30→45→60→90
← OFF(スリープ解除) ←

- ディスプレイに“SLEEP”が表示されます。
- “SLEEP”表示が点滅から点灯に変わり、時間が設定されます。

(例)30分後に設定

30 SLEEP



スリープ機能を解除する

ディスプレイに“OFF”が表示されるまで、「スリープ」ボタンを押す。

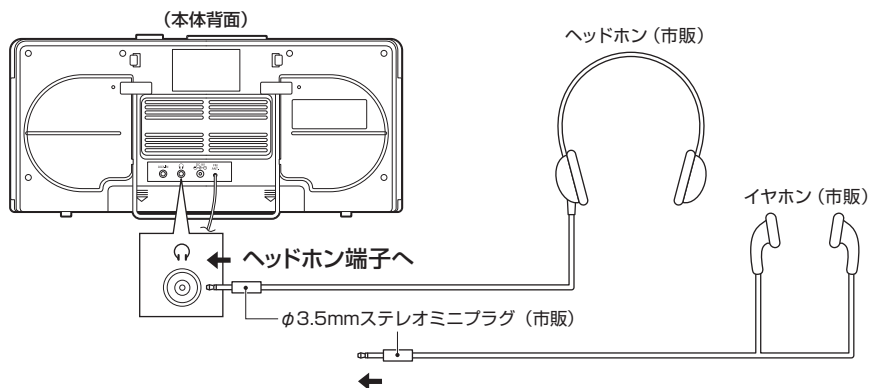
残り時間を確認する

「スリープ」ボタンを1回押す。残り時間が表示されます。

市販のヘッドホン/イヤホンで聴く

- 市販のヘッドホン/イヤホンの本機につないで、演奏を聴くことができます。

※ヘッドホン/イヤホンをつなぐと、スピーカーから音が出なくなります。



ご注意

- ヘッドホン/イヤホンをつなぐときは、本機の音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

外部音声機器を聴く

- 外部音声機器をつないで、本機をスピーカーとして使用することができます。

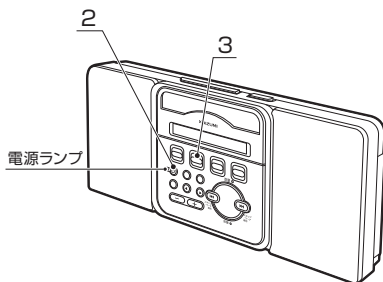
1. 本体背面のAUX IN端子とお手持ちの機器の出力端子をステレオケーブル(市販)でつなぐ。

2. 本機の「電源(⏻)」ボタンを押し、電源を入れる。

- 電源ランプが点灯します。

3. 「ファンクション」ボタンを押して、AUXモードにする。

- ディスプレイに“AUX”が表示されます。

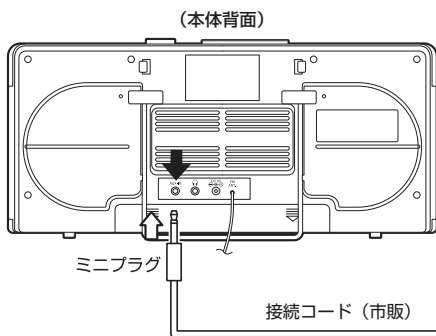


4. 外部音声機器の演奏をはじめめる。

音量に過不足を感じるとき

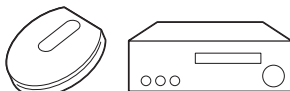
本機と外部音声機器の両方の音量を調節する。
※外部音声機器の出力が小さく、音がうまく聴こえない場合があります。

つなぎかた



本体背面のAUX端子へ

お手持ちの機器の出力端子へ



- お手持ちの機器の出力端子にあったプラグ形状の接続コードを使用してください。

ご注意

外部音声機器を聴くとき以外は、接続コードを本体から取りはずしてください。
CDやラジオなどを聴く場合、接続コードが本体に差し込まれたままになっていると、スピーカーから音が出ません。

お手入れのしかた

本体のお手入れ

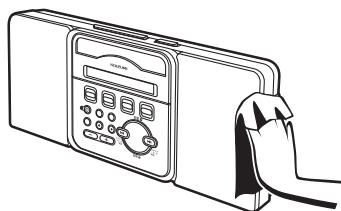
乾いた布などで拭いてください。

汚れがひどいとき

中性洗剤を薄めて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた布でもう一度拭き取ってください。

ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。
本体を傷める原因となります。



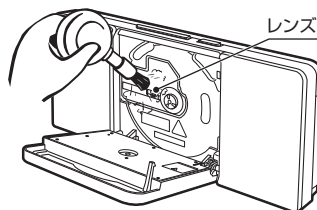
レンズのお手入れ

ごみやほこりが付いたとき

レンズを市販のブロアーで2～3回吹き、ブロアー先端のブラシでごみやほこりはき出します。最後にもう一度レンズをブロアーで吹いてください。

ご注意

レンズには指紋や汚れを付けないようにしてください。



仕様

受信周波数	FM: 76.0～108.0MHz AM: 522～1629kHz	電源	2電源方式 ●AC100V 50/60Hz(付属ACアダプター使用時) ●電池 単3形アルカリ乾電池×6本(別売)
アンテナ	FM:ワイヤーアンテナ AM:フェライトバーアンテナ内蔵	電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	CD再生時:約5時間 ラジオ受信時:約18時間
スピーカー	7.7cm(4Ω)×2個	消費電力	17W
入力端子	AUX IN端子×1	最大外形寸法	約318(幅)×53(奥行き)×142(高さ)mm
出力端子	ヘッドホン端子×1	質量	約1kg(乾電池含まず)
実用最大出力	2.0W+2.0W	付属品	ACアダプター(型番:SAD-9001/1)、 バックアップ電池(型番:CR1616)

ACアダプター 型番:SAD-9001/1

入力	AC100V 50/60Hz 200mA	出力	DC9V 1000mA
----	----------------------	----	-------------

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

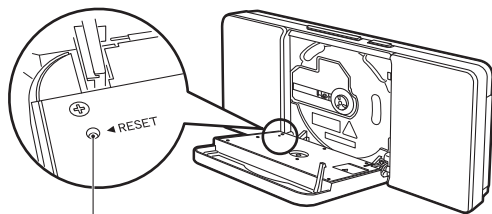
故障かな？と思ったら

症 状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	乾電池は正しい方向で入っていますか？	乾電池の＋－を確かめてください。
	ACアダプターが抜けていませんか？	確実に差し込んでください。
音が出ない。	ヘッドホン端子にヘッドホンやイヤホンをつないでいませんか？	ヘッドホンやイヤホンを取りはずしてください。
CDの演奏が始まらない。	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。
	CDの表裏を間違えていませんか？	ラベル面を上にしてください。
	レンズが汚れていませんか？	お手入れのしかたを参考にクリーニングしてください。(P. 20 参照)
	レンズに霧や水滴が付いていませんか？	CDを取り出してCDぶたを開け、1～2時間程置いてください。
	CDが入っているのに「no cd」「Err」と表示する。	汚れを落としてください。
	ファイナライズ処理(通常のCDプレイヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWは再生できません。	
CDの音飛び。	CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	CDを替えて試してください。
	強い振動を与えていませんか？	振動を与えないでください。
	CDがひどく汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	CDに大きな傷はありませんか？	CDを替えて試してください。
	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。
ラジオに雑音が入る。	電波の届きやすい場所に置いていませんか？	設置場所を確認してください。
	テレビと同時に使用していませんか？	テレビから離してください。またはテレビの電源を切ってください。

RESETスイッチについて

使用中、ボタン操作を受け付けないときや動作がおかしいときは「RESET」スイッチを押してください。

- 先の細い物で押してください。
- 「RESET」スイッチを押すと出荷時の初期状態になります。時刻設定、アラーム設定などはすべて消去されます。



RESETスイッチ

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読み
の後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理
いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ステレオCDシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」
にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用のステレオCDシステムの点検を！	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか	●ACアダプターや電源コードが異常に熱い。 ●電源コードに深い傷や変形がある。 ●こげくさい臭いがする。 ●その他の異常、故障がある。	
		ご使用 中 止	このような症状のときは、故障や事故 防止のため、電源を切り、コンセント からACアダプターを抜いて必ず 販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合
および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
- 2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
- 3.**ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、小泉成器株式会社「お客様相談窓口」へご相談ください。
- 4.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、リサイクル店（中古品）、中古販売店、オークション等により入手された場合。
- 5.保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。日本国外からの修理依頼や補修用部品・消耗部品の発送依頼には対応しておりません。
Effective only in Japan. We do not offer repair service or dispatch maintenance parts or consumables internationally.
- 7.本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または小泉成器株式会社「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

ステレオCDシステム 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	SAD-4350		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象	期間	(お買い上げ日より)
	本	見本	1年
お客様	お名前		様
	ご住所	〒	TEL
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6268)1423

お客様相談窓口

製品のお問い合わせ、修理に関するご相談、部品の購入に関するご相談は



ナビダイヤル (全国共通番号)

0570 (07) 5555

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合 **TEL. 03 (3570) 6730**

受付時間：平日 9：00～17：00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号

2025年7月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）